

エネルギー一回収型
一般廃棄物処理施設整備事業

環境影響評価準備書

令和5年11月

一関地区広域行政組合

本書に掲載している1/300,000、1/150,000、1/100,000、1/50,000の地図は国土地理院の電子地形図（タイル）標準地図を加工して作成したものである。

また、本書に掲載している1/10,000の地図は、一関市長の承認を得て測量成果を使用したものである。（許可番号 令和3年7月19日総第04014号）

目 次

第 1 章 対象事業の名称等	1-1
1.1 対象事業の名称	1-1
1.2 事業者の名称、代表者の氏名及び住所	1-1
1.2.1 事業者の名称	1-1
1.2.2 代表者の氏名	1-1
1.2.3 事業者の住所	1-1
第 2 章 対象事業の目的及び内容	2-1-1
2.1 対象事業の目的	2-1-1
2.2 対象事業の内容	2-2-1
2.2.1 対象事業の種類	2-2-1
2.2.2 対象事業の規模	2-2-1
2.2.3 対象事業実施区域の位置	2-2-1
2.2.4 対象事業に係る処理する廃棄物の処理計画の概要	2-2-6
2.2.5 受け入れ計画等の概要	2-2-18
2.2.6 事業スケジュール	2-2-20
2.2.7 環境保全の配慮及び災害防止に関する事項	2-2-20
第 3 章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	3-1-1
3.1 自然的状況	3-1-1
3.1.1 大気環境の状況	3-1-1
3.1.2 水環境の状況	3-1-21
3.1.3 土壌及び地盤の状況	3-1-28
3.1.4 地形及び地質の状況	3-1-30
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3-1-34
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況	3-1-133
3.1.7 温室効果ガスの排出の状況	3-1-140
3.1.8 放射性物質の分布状況	3-1-141
3.1.9 公害苦情の状況	3-1-143
3.2 社会的状況	3-2-1
3.2.1 人口及び産業の状況	3-2-1
3.2.2 土地利用の状況	3-2-5
3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	3-2-9
3.2.4 交通の状況	3-2-14
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置 の状況及び住宅の配置の概況	3-2-16
3.2.6 下水道の整備状況	3-2-19

3.2.7	環境保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び 当該対象に係る規制の内容その他の環境保全に関する施策の内容	3-2-20
3.2.8	一般廃棄物処理の状況	3-2-63
第4章	方法書についての意見及び事業者の見解	4-1-1
4.1	公告・縦覧の概要	4-1-1
4.1.1	環境影響評価方法書の公告・縦覧	4-1-1
4.1.2	環境影響評価方法書についての説明会の開催	4-1-3
4.1.3	環境影響評価方法書についての意見の把握	4-1-3
4.2	住民等の意見の概要及び事業者の見解	4-2-1
4.3	県知事の意見及び事業者の見解	4-3-1
第5章	環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	5-1-1
5.1	環境影響評価の項目の選定及びその選定理由	5-1-1
5.2	環境影響評価の調査、予測及び評価の手法	5-2-1
5.2.1	環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び 評価されるべき環境要素	5-2-1
5.2.2	生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測 及び評価されるべき環境要素	5-2-34
5.2.3	人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価 されるべき環境要素	5-2-53
5.2.4	環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	5-2-55
5.3	方法書からの調査、予測及び評価の手法の主な修正事項	5-3-1
5.4	調査、予測及び評価の手法に対する専門家の助言	5-4-1
第6章	調査、予測及び評価	6-1-1
6.1	大気質	6-1-1
6.1.1	調査の結果	6-1-1
6.1.2	予測及び評価の結果	6-1-37
6.2	騒音	6-2-1
6.2.1	調査の結果	6-2-1
6.2.2	予測及び評価の結果	6-2-10
6.3	振動	6-3-1
6.3.1	調査の結果	6-3-1
6.3.2	予測及び評価の結果	6-3-4
6.4	悪臭	6-4-1
6.4.1	調査の結果	6-4-1
6.4.2	予測及び評価の結果	6-4-7
6.5	水質	6-5-1
6.5.1	調査の結果	6-5-1

6.5.2	予測及び評価の結果	6-5-8
6.6	土壌	6-6-1
6.6.1	調査の結果	6-6-1
6.6.2	予測及び評価の結果	6-6-4
6.7	動物	6-7-1
6.7.1	調査の結果	6-7-1
6.7.2	予測及び評価の結果	6-7-84
6.8	植物	6-8-1
6.8.1	調査の結果	6-8-1
6.8.2	予測及び評価の結果	6-8-39
6.9	生態系	6-9-1
6.9.1	調査の結果	6-9-1
6.9.2	予測及び評価の結果	6-9-8
6.10	景観	6-10-1
6.10.1	調査の結果	6-10-1
6.10.2	予測及び評価の結果	6-10-9
6.11	廃棄物等	6-11-1
6.11.1	調査の結果	6-11-1
6.11.2	予測及び評価の結果	6-11-4
6.12	温室効果ガス等	6-12-1
6.12.1	調査の結果	6-12-1
6.12.2	予測及び評価の結果	6-12-5
6.13	調査、予測及び評価の結果に対する専門家の助言	6-13-1
第7章	環境保全措置等	7-1-1
7.1	環境保全措置	7-1-1
7.2	環境配慮事項	7-2-1
7.2.1	工事の実施時における環境配慮事項	7-2-1
7.2.2	土地又は工作物の存在及び供用時における環境配慮事項	7-2-2
第8章	事後調査	8-1
8.1	事後調査の必要性	8-1
8.2	事後調査の概要	8-1
8.3	事後調査の結果により、環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合 の対応の方針	8-1
8.4	事後調査結果の公表の方法	8-1
第9章	総合評価	9-1
第10章	環境影響評価の受託者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	10-1

卷末資料

1. 昆虫類の確認種一覧 卷末資料- 1
2. 魚類・底生動物調査地点状況 卷末資料-18
3. 底生動物の確認種一覧 卷末資料-33
4. 植物相の確認種一覧 卷末資料-38